

愛媛県 中村 亜由美

デイサービスに併設で美容室を起業し活動。TVで取り上げられました!

知人経営のデイサービスと併設して美容室を起業。友人と娘と一緒に、子供から大人までこだわらずに施術を行なっています。美容室ではセラピーをメニューに取り入れ、お客様から「一緒にできて良い。エステに行く手間と時間が省ける。安心してできる」等お声を頂いています。デイサービスでは基本コース+写真の誕生日プレゼントを実施。訪問美容では、カットにハンドセラピーを加え、病院や個人宅を訪問。取材を受け、あいテレビで放映されました。セラピーを取り入れてからお客様やご利用者様、ご家族様との距離が近くなり、ご要望や御礼の手紙を頂ける事が増えました。



セラピストになろうと思ったきっかけ 自身の臨終病中に美容で癒された経験から、美容師の技術を活かしながら高齢者や障害介護で起業を考え、様々な学校や法人をネット検索してビューティタッチセラピーにたどり着き、セラピストになろうと思いました。



横浜市 対馬 薫絵・野沢 美佐子

デイサービスを立上げ親子で活動。セラピーが新規利用につながっています。

色々なご縁をきっかけにデイサービスを立ち上げました。他のデイサービスとの差別化を図るために、レクリエーション活動のメニューとして取り入れ、アピールポイントにしています。ビューティタッチセラピー施術後は、キラキラの笑顔で「おでかけしたくなっちゃう」とご利用者様からの言葉が嬉しく、大変やりがいを感じています。ご利用者様だけでなくケアマネジャーに体験して頂く事で会話が弾み、紹介から新たなご利用につながっています。



セラピストになろうと思ったきっかけ 介護保険外サービス展で声をかけられたときは、時間がなくハンドレットだけ受け取りました。その後、何となくやってみようかなとの軽い気持ちと、娘に何か資格をと思い親子でセラピストになりました。



兵庫県 揖保郡太子町 姫路市 藤江 若菜・堀田 智果

施設・認知症カフェ・ふれあいサロンなどでの体験会からセラピーの輪が広がっています。

一緒に活動するセラピストが出来、2人で施設や認知症カフェ、ふれあいサロン等にてPR活動をしています。最初は反応が鈍くて大変!でも体験会を続ける事で徐々に広がりました。月1回実施したサ高住では、数名の方にお部屋でのセラピーを依頼され月1~2回実施。足のむくみが改善した方や手が少し広がるようになり、笑顔で喜びを表現された方等嬉しい瞬間が増えました。デイサービスの体験会では、毎月定期的な施術の依頼を頂き、ここでは施術による効果を検証する予定で。高齢者の方に笑顔の時間が増えるよう、これからも活動を続けていきます。



セラピストになろうと思ったきっかけ 月1回美容の観点からの介護予防講座を、地域の公民館で開催していました。その中で高齢者の方に、より専門的な知識、技術を身に付けたいと考えようになり、受講を決めました。

函館市 木村 里美

書店でハンドセラピー。老若男女の交流の場になっています。

函館鳥屋書店で2ヶ月に1度、函館のセラピストの方々ハンドセラピーをして1年が経とうとしています。最初は誰も来なかったら、と不安でしたが、ホームページを見て興味を持って来てくれたり、「気持ち良さそうなので」と寄ってくれたりと様々な方が体験に訪れてくれます。まさに老若男女が集まる場所です。「手が軽くなった」「セラピーってこんなに優しいの」「手が温かくなった」等、笑顔を見るたびもっとたくさんの人にビューティタッチセラピーを知って頂きたい、そのためにこれからもっと活動を広げたいと思っています。



セラピストになろうと思ったきっかけ 母が認知症でだんだん笑顔が少なくなっていました。何か私にできる事はないかと思ったのがきっかけです。

福井県坂井市 高山 信子

JA運営のいこいの場で実施。ご利用者との距離がさらに縮まっています。

管内の集落センターでJAが行なっているいこいの場を中心に、ハンドセラピー・メーカーセラピーを行なっています。ご利用の高齢者の方々から「この歳になって人に手をささぐってもらう事はなく、気持ちいいわ」「セラピーをしてもらった手はしっとりしたわ。なんて気持ちいいやろ」「手だけでなく肩や腕をささぐってもらったらリラックス出来るわー」などの声を頂きました。今後もビューティタッチセラピーを行ない、肌の触れ合いからのコミュニケーションを通じ、地域高齢者の方々の認知症緩和、健康寿命延伸につながる活動を継続していきます。



セラピストになろうと思ったきっかけ セラピスト認定資格を取得し、自信を持ってセラピーを行なうことでJAのいこいの場や介護センターで高齢者の方々に喜んで頂きたい、また地域住民とのふれあいを深めたいと思ったので。

島根県松江市 津森 松代

福祉イベント出店がきっかけで社協から話を頂き、レッスン実施につながりました。

きっかけは「松江市健康福祉フェスティバル」でハンドセラピーの体験コーナーに参加したことです。それがご縁で社会福祉協議会の方から、「松江市がやっているくまごやが寄り合い事業>でハンドセラピー講習をしてほしい」と連絡を頂き、実施。当日は女性12名、男性5名の高齢者の方が参加しハンドセラピーを行いました。皆様とも上手でお互いに手を触れながら「気持ちいい」と楽し話されたり、「次は化粧を教えてほしい」と言われたりしました。今回初めてでしたが、他にも市内に数百あるくまごやが寄り合い>に出掛けようと思つています。



セラピストになろうと思ったきっかけ 義母が突然倒れ入院したり施設に行った時、行く度にハンドマッサージ、フットマッサージをしていた。その後介護美容の紹介があり美容に携わる仕事の幅を広げて行きたいと思ったからです。

静岡県 森野 律子

職場のグループホームで活動。認知症の方に喜ばれています。

勤務しているデイサービス併設のグループホームで活動しています。セラピーを実施して実感する事は、重い認知症の方でも肌に触れる事を嫌がる方は一人もいない事です。不安で寝付けない夜は、クリームだけ持って優しくトリートメント。徐々に穏やかな表情になったかと思うと、そのまま気持ち良さそうに眠りにつかれます。さらに枕元に眠りのアロマを1滴落とすと朝までぐっすりです。今後は仲間を増やし、一人でも多くの方にビューティタッチセラピーを体験して頂き、ビューティタッチセラピーのすばらしさを実感頂ける様に頑張ります。



セラピストになろうと思ったきっかけ 常日頃、ご利用者の方々にいつまでも笑顔で穏やかに生活して欲しいと願っておりまして。協会の存在を知り自ら資格取得をして施術をあげたいと思ったため。

秋田市 三浦 由嘉里

秋田市の保健・福祉推進事業を利用。介護施設で実施しています。

秋田にビューティタッチセラピーを広めるために、秋田市が行っている秋田市地域保健・福祉活動推進事業を利用し、介護施設へお伺いしセラピーをしています。セラピー後の利用者様が喜ぶ顔や、メイク後の自分で鏡を取りに嬉しそうに鏡を見つめている姿、またセラピー中、険しい表情をしていた方がメイク後に鏡を見て、「鏡に写っている人誰?」と嬉しそうに冗談を話す姿を目にする事ができ、介護美容の大切さを実感しています。これからもビューティタッチセラピーを通して、高齢者の方々の笑顔が増えるお手伝いをしていきたいと思っています。



セラピストになろうと思ったきっかけ 介護現場で働いていた時から、利用者様にお化粧等をして喜んで頂きたいと思っていましたが、正しい知識がなく実現できませんでした。ビューティタッチセラピーがあるのを知って受講しました。

鹿児島県西之表市 笹川 美子

病院内の認知症カフェでハンドセラピー。笑顔と会話が広がっています。

病院で実施している認知症カフェでハンドセラピーのブースを担当させて頂いています。ハンドセラピーについて知ってもらいたいと思い、体験をして頂くことから取り組んでいます。多くの方に体験して頂くために、まずカフェに携わるスタッフ対象にレッスンをし、ハンドセラピーの良さを実感頂きました。現在はスタッフに協力してもらい、「やさしく、ゆっくり」を基本にお互い触れ合いながら「気持ちいい!」の笑顔に癒され、会話も弾み楽しいひとときになっています。これからも高齢者の笑顔と元気アップのために活動の場を広げたいと思います。



セラピストになろうと思ったきっかけ セラピスト協会の谷代表理事にお会いして、お話を伺う機会があり、介護美容について興味を持ち勉強したいと思いました。

兵庫県尼崎市 木村 いづみ

施設ご入居者の誕生日プレゼントに活用。男性にも好評です!!

ご入所の皆様のお誕生日に、ご希望のセラピーを「プレゼント!」しています。寝たきりや認知レベルの高い方への施術時は、表情の変化・お体の状態に気を付けて、お声掛けとアプローチを工夫。施術後は、お肌や目の輝きが変わり姿勢も良くなるので、「セラピーの力はスゴイ!」と、毎回が驚きです。男性にもフェイスシャルは好評で、「男前になったね〜!」とのスタッフの声に、ドヤ顔の方も! 単調になりがちな施設生活で、セラピーが「ひとときの癒し」となり、ご利用者様のイキキされた笑顔に出会える事が、私の「やりがい」です。



セラピストになろうと思ったきっかけ 以前から顔や体のマッサージをしてあげると、母がとっても喜んでくれた事、また現在の仕事(介護施設運営)で、「もっと利用者様に寄り添って、喜んでいただける関わり方?」と、探していた時に講座を知り、受講を決めました。